

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

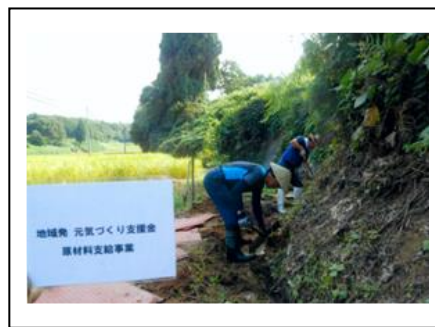
事業名	農地等国土保全事業
事業主体 (連絡先)	栄村 (建設課 建設事業係 0269-87-3113)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	3,249,691円 (うち支援金: 1,841,000円)

事業内容

・原材料支給事業…要望のある地区へ村がU字溝や
縞鋼板を支給し、地元が農道や水路へ施工する。
(受益者は15%の負担金)

用排水路 L=約590m

農道舗装 V=6 m³



【縞鋼板敷設状況】

事業効果

農道を整備することにより、圃場へ大型機械の進
入が可能となり、農地荒廃の拡大を抑えることが
できる。用排水路の整備は、維持管理作業の軽減と
かんがい排水を確実に行うことができる。これら農業
生産基盤を整備することにより、山間地の水田のも
つ多面的な機能が維持、発揮される。また、生産性
が向上することにより農業の担い手確保につなげ
ることができる。

【目標・ねらい】

- ① 耕作放棄地の抑制
- ② 共同化等による農業振興
- ③ 維持管理作業の軽減
- ④ 意欲向上と農業収益の増加

自己評価 【 A 】

【理由】

農道舗装及び水路の整備によ
り、維持管理の省力化が実現し
た。

今後の取り組み

これらの事業は、集落及び農家の分担金や役務を伴うことから、事業の規模や必要性、
優先性が主体的に判断されることになり、事業完了後の利用度や満足度が非常に高い。来
年度は計画の4年目となるので、限られた予算ではあるが、事業効果等照らし合わせ、計
画の要望に沿えるように実施していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要す
る点がある